

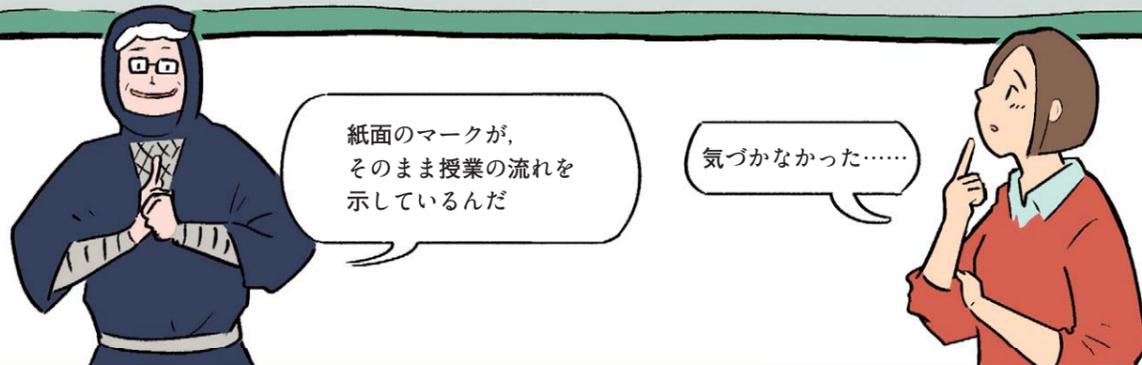
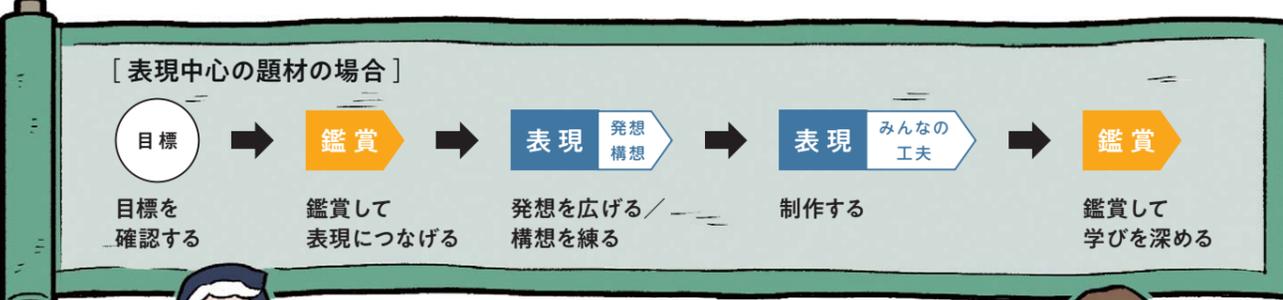
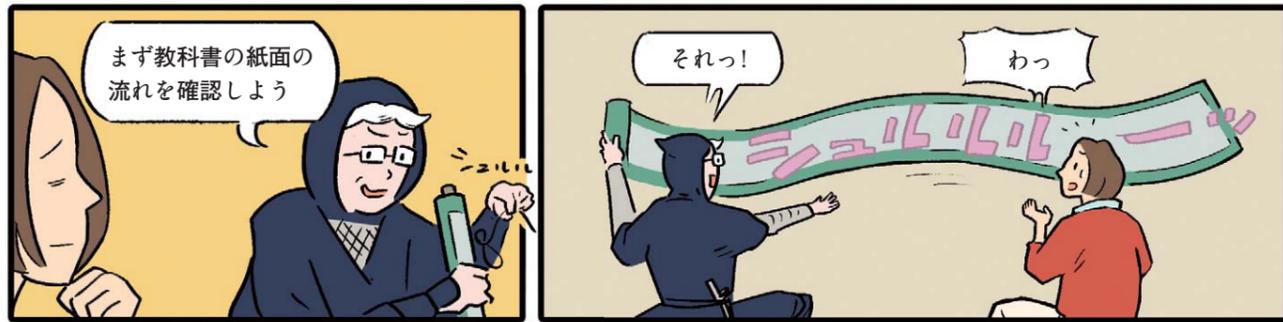
# 授業づくりを サポートの巻



山崎正明 (やまざきまさあき)

北海道生まれ。北翔大学教授、元千歳市立北斗中学校教諭。大学での講義の合間に、全国の悩める美術教師に助言をする「お助け忍者」として活動中。光村図書中学校「美術」編集委員。





# 1 「授業が見える」紙面構成

一つの題材の中で「表現」と「鑑賞」を一体的に学べるような構成にしています。学びの流れがひと目でわかるため、生徒が主体的に学習することができます。また、題材の初めに位置づけた「鑑賞」では、対話が生まれるような問いを示しました。

## 〔表現中心の題材の場合〕

**目標**

生徒に伝わりやすい言葉で、その題材で身につける力を示しました。「表現」「鑑賞」の領域ごとに簡潔にまとめています。

**鑑賞**

題材の初めに、表現につながる鑑賞作品を掲載しました。また、対話が生まれるように鑑賞を深める問いも示しました。

**表現 発想 構想**

作品の発想を広げ、構想を練るための具体的な手立てを示しました。



## 表現につながる鑑賞

題材の初めの鑑賞は、表現につながる作品を精選しました。生徒が興味・関心を抱くよう、大きく掲載したり、比較できるようにしたりするなど、生徒の学習意欲を引き出す工夫をしています。



2・3年 P.64～65  
「季節感のある暮らしを楽しむ」  
題材の初めに、撮り下ろした四季の和菓子の写真を掲載しました。生徒が和菓子をデザインする表現活動へとつながっていきます。



まるで授業を見ているような紙面ですね



生徒と先生、どちらにも参考にしたい

**表現 みんなの工夫**

「みんなの工夫」と題して、2名の生徒の制作過程を紹介しています。中学生が発想を広げ、構想を練り、試行錯誤をしながら作品を制作する過程を知ること、生徒が自分の表現に生かすことができます。

**鑑賞**

題材の最後に、鑑賞を位置づけました。表現活動の後に、作品や作者の言葉を鑑賞することでより学びが深まります。

1年 P.22～25 「心ひかれるこの風景」



## 取材を重ねた「みんなの工夫」

実際の中学生が作品を制作する過程を掲載するため、授業の取材を重ね、作品ができるまでを記録しました。「心ひかれるこの風景」では、「学校の『とっておきの場所』を描こう」という授業取材し、2名の生徒の制作過程を取り上げました。

## 「みんなの工夫」が紹介されている題材

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| <b>1年</b>           | <b>2・3年</b>          |
| 「見つめ、感じ取り、描く」(P.12) | 「風景に思いを重ねて」(P.8)     |
| 「心ひかれるこの風景」(P.24)   | 「今の自分、これからの自分」(P.46) |
| 「生活をいろいろ文様」(P.42)   | 「メッセージを伝える」(P.58)    |
|                     | 「地域の魅力を伝える」(P.72)    |



## 2 充実の巻末資料

技法や用具の扱い方や〔共通事項〕の資料に加え、発想の広げ方や美術史など、必要なときにいつでも参考にできる巻末資料を充実させました。

ビジュアルな紙面で、とてもわかりやすいですね

QRコードから、技法の動画を見ることもできるんだよ



1年 P.58~59「どれで描く? どれで塗る?」

### 学習を支える資料・目次

巻末資料は、中学生が取り組みやすい具体例を示しながら、丁寧に解説しています。ラインアップは右記のとおりです。



### 1年

- 描くための材料と用具 どれで描く? どれで塗る?
- 描くための材料と用具 描いてみよう
- 描くための材料と用具 さまざまな描き方
- 描くための材料と用具 版画の楽しみ
- 生活の中の文字 文字をデザインする
- つくるための材料と用具 紙でつくる
- つくるための材料と用具 粘土でつくる
- つくるための材料と用具 木でつくる
- 形と色 形の世界を知ろう
- 形と色 色や光の特徴を知ろう
- 美術館を楽しもう
- 美術鑑賞を楽しむ手がかり

### 2・3年

- 発想・構想 発想を広げる
- 映像メディアの活用 写真や映像を撮影する
- 映像メディアの活用 映像で広がる世界
- つくるための材料と用具 金属でつくる
- つくるための材料と用具 石でつくる
- つくるための材料と用具 材料の可能性
- 色の世界 色を組み合わせる
- 色の世界 日本の伝統色
- 日本美術史 海を越えた文化交流
- 美術史年表
- 日本の伝統工芸
- 日本の世界文化遺産
- 地域と美術とのつながり
- 美術の力

教科書の随所に、QRコードを掲載。技法や用具の扱い方の動画や鑑賞を深める音声ガイド、立体の生徒作品をさまざまな角度から鑑賞できる360度動画などを用意しました。

## 技法動画

全33本

制作の流れを追った早回し動画や用具の使い方など、表現活動に役立つ映像資料です。

さまざまなコンテンツがあるから、ぜひ使ってね



早回し動画、すぐに見てみます



紙面のQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、動画や音声を簡単に再生することができます。例えば「見つめ、感じ取り、描く」(1年 P.23) では、身近なものを水彩で描く際の一連の流れを、早回し動画で見ることができます。

## 音声ガイド

全5本

教科書に大きく掲載されている作品の音声ガイドを聞くことができます。授業の導入にご活用ください。

### 音声ガイドを聞くことのできる作品

- ◎「風神雷神図屏風」1年 P.31～34
- ◎「最後の晩餐」<sup>ばんさん</sup>2・3年 P.13
- ◎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」<sup>とみづかさんじゅうろっけい かながわおきなみうら</sup>2・3年 P.25～26
- ◎「星月夜」2・3年 P.27～28
- ◎「ゲルニカ」2・3年 P.49～52

## 360度動画

全21本

立体の生徒作品について、いろいろな角度から鑑賞できる動画です。



好きな角度で止めて見ることで、さまざまな視点で作品を鑑賞することができます。



光村図書

子どもたちの未来のために、光村図書は、教科書の作成にあたって、「環境」「健康」「子どもの特性」に配慮しています。

- ・原料や製法など、環境に配慮した紙を使用しました。
- ・環境と健康にやさしい、エコマーク認定の植物油インキで印刷しました。
- ・カラーユニバーサルデザインに関して、細心の注意を払いました。
- ・生徒の学習負担を軽減するように配慮された書体を使用しました。
- ・特別支援教育の視点から、専門家の入念な校閲を受けました。

### 内容解説資料

発行者：小泉 茂 発行所：光村図書出版株式会社  
〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9  
電話：03-3493-2111(代表)

光村図書ウェブサイト：[www.mitsumura-tosho.co.jp](http://www.mitsumura-tosho.co.jp)

印刷：梅田印刷株式会社 デザイン：渋井史生 [PANKEY inc.]

漫画・イラスト：サヌキナオヤ 写真：川原崎宣喜

